



オリパラ通信 Vol.11

チリ青少年 オーケストラ財団 FOJÍ (フオヒ)

チリ共和国には「チリ青少年オーケストラ財団 (FOJÍ)」という8歳〜24歳の青少年が参加するオーケストラがあります。

各地域に18の団体があり、国内外で数多くの演奏会を

行い、すでに百万人以上の観客に音楽を届けています。毎年実施される厳しい選考を通過した青少年は、奨学金を受けながら音楽を学び、将来的に優れた音楽家になれるチャンスを手にしています。

音楽を通じた 交流の始まり

2月18日から20日の3日間、アレハンドラ・カントール氏 (FOJÍ・エクゼクティブディレクター) をはじめとする3名が加美町を訪れました。

バッハホールを訪れたアレハンドラ氏は「優れた音響設備やホールの温かい雰囲気素晴らしい」と大絶賛。また、「音楽を通じて生



▲左から、セバスティアン・ゴンザレス氏、ロレト・ディアスバス氏、アレハンドラ・カントール氏

まれた加美町との友好に感謝し、交流が深まることを願っている。ぜひ、チリの青少年オーケストラと、バッハホール管弦楽団の交流演奏を実現したい」と、今後の交流へ期待を語りました。

滞在時は、やくらい林泉館に宿泊し、畳や温泉、箸を使った日本食など、日本の文化を十分に満喫していました。

最終日には南三陸町を訪問し、友好の証としてチリ共和国から贈呈されたモアイ像や、復興の様子を見学した3名。3日間という短い滞在期間でしたが、新しい交流の始まりとして記念すべき来町となりました。



▲音楽を通じた交流の実現を約束